

LBGT、知った気になっていました。ところが。。

外部聴講生 原智代

永田さん 今日頭の中の扉を開けてくださってありがとうございました。

ゆきさんは、本当にでんぐり返しをして、物の見え方が変わるように、頭の中をどうやって整理したらよいか教えてください。お二人ともありがとうございます。

LBGT、知った気になっていました。

友人でゲイをカミングアウトして、牧師になった人がいます。その人のもとに、沢山のLBGT(その当時はそう呼ばれていなかったけど)方が、集まっていたらいいなと思っていました。10代の頃は、女の子たちからバレンタインにチョコやプレゼントを貰っていました。心の抵抗はないと思っていたし、自分の子どもが同性を好きになっても受け入れられると思っていました。だって、人が好きなのに男女差はないのだから。でも、今日 男女差だけでなく 表現する性もあると聞き、何て浅はかな理解なのだと思いました。

そこで思い出したのが、上の娘の事です。

幼いころは、フリフリのピンクのスカートが好き、ミニーちゃんが大好きでした。でも、小学校に上がり男の子と野球で遊ぶようになると、スカートは全く履かず Gパンのみになりました。中学は制服があります。標準服と呼ばれる、ブレザーとひだのあるスカートの組み合わせの一般的な物です。娘は、

「スカートは着たくない。ズボンで通学したい。かばんも手提げじゃなくて、男子みたいに肩掛けカバンの方が楽でいいから、そっちがいい。」

と、言いました。私は、即座に

「制服だからそんなわけにはいかない。女子はスカートだけしか制服じゃないからダメ。」

と、否定しました。なんでそう思うの?とか、学校に聞いてみようか?とか、お母さんもズボンの方がいいからそう思うよとか、全く思いもしませんでした。

アライのつもりが、全くアライじゃなかった。自分だって、スカートはブラックフォーマル…お葬式以外には着ません。(今は、葬儀もズボン履いていますが)それなのに、女の子というだけで当たり前のように強要しました。

一時期、私自身が父を早くに亡くしたので、父の様に家族を支えられる男になりたかった。バイクも中免を取り、キックボクシングをし、バンドでドラムを叩き、ギャンブルをして、今は考えられませんが、全身黒づくめ、革ジャンに革パンだったのに…

周りを気にしないで生きていたつもりだったのに、実は一番周囲を気にしていたのは自分だったのかと、今日 気づかされました。

みんな違ってみんないい

誰もが住みやすい世の中は、障がいになっても認知症になってもどんなになっても住みやすいはず。自分にできることから始めます。